



地域子育てネットワークだより

発行／兵庫県子育て応援ネット推進協議会事務局

650-8567 神戸市中央区下山手通 5-10-1 兵庫県県民生活部男女青少年課

E-MAIL : danjoseishounen@pref.hyogo.lg.jp 電話 : (078) 341-7711 (内線 2780)

令和6年10月



児童虐待相談件数が増加

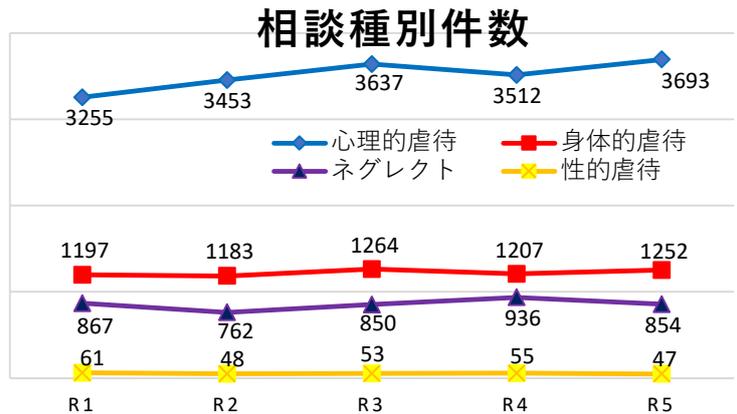
令和5年度に県こども家庭センター（中央、尼崎、西宮、川西、加東、姫路、豊岡）が受け付けた児童虐待相談件数は**5,846件**で、令和4年度と比べて**136件増加**（+2.4%）しました。

相談種別としては**心理的虐待**（子どもの目前で家族に対するDV、保護者から子どもへの暴言など）が**3,693件**と最も多く全体の**63.2%**、次いで**身体的虐待、ネグレクト**（保護の怠慢ないし拒否）が続きます。

主な虐待者は**実父**が**2,755件**で全体の**47.1%**と最も多く、次いで**実母**が**2,489件**で**42.6%**。実父と実母を合わせると**5,244件**で全体の**89.7%**を占めます。**被害を受けているのは、小学生以下の子ども**が**4,371件**と**全体の74.8%**を占めます。

相談経路は**警察**からの相談が**3,797件**（**65.0%**）で最も多く、次いで**近隣・知人**から、**市町**からとなっています。

「子育て応援ネット」が取り組む登下校時の見守りや、声かけ、SOSキャッチ活動など**地域ぐるみ**の子育て応援がますます求められています。



子育て応援ネット事業



※ 児童相談所虐待対応ダイヤル「189」（いちはやく）※ お近くの児童相談所へつながります

手づくり絵本コンクール作品募集

子どもが初めて出会う本…それが絵本です。世界に1冊の、手づくり絵本を作ってみませんか？

兵庫県立こどもの館では、令和6年度手づくり絵本コンクール参加作品を募集します！！

【募集締切】令和6年11月11日（月）

【応募資格】兵庫県内在住または在勤・在学の方（個人またはグループ）

【募集部門】①18歳未満の部 ②18歳以上の部（年齢は令和6年3月31日現在）

【応募先】〒671-2233 姫路市太市中915-49

兵庫県立こどもの館事業運営部門「手づくり絵本コンクール担当」あて

【問合せ先】TEL：079-267-1153 FAX：079-266-4632



応援ネットの活動紹介



声かけ・見守り活動などで子育て家庭を応援する「子育て応援ネット」の各地の取り組みを紹介します

姫路市連合婦人会で、それぞれの地域において行っている子育て支援活動について紹介します。
中寺校区では、5年度は『香寺ごじゃませフェスティバル』に参加した子ども達に、
会員手作りのお手玉を配ったり、子ども会と一緒にクリスマス会を実施しました。



豊富校区では、豊富公民館で季節のイベントやお誕生日会などを実施したり、保育所を訪問し
フラワーアレンジメント等も行っています。また、日赤の短期講習として、6年度は7月に豊富
小中学校（9年生の義務教育学校）の6年生を対象に献血セミナーを行い、11月には6年生が
AED講習を、8年生が三角巾の使用法の実習を行います。



広峰校区では幼稚園年長組を対象に、音楽療法士による音楽遊びを行っています。

これからも子どもたちや保護者の方と笑顔で関わり、成長を見守っていきたいと思います。



姫路市連合婦人会 会長 岩田 稔恵

まちの子育てひろばの活動紹介



洲本市「育児サークルたんぽぽ」

たんぽぽは、就園前の子どもたちとその親の仲間づくりを目的とした、メンバー制の育児
サークルです。月2回のペースで、主に洲本市総合福祉会館(やまて会館)内で活動しています。
季節のイベントやお誕生会、水遊びやみかん狩り、講師さんを招いてヨガの体験など、親子
で楽しめる企画はもちろん、ママのための企画も用意しています。

今年度は6月にひろばアドバイザーさんに来ていただきました。親子で
パネルシアターに夢中になったり、わらべうたを一緒に歌ったり、他の
親子と触れ合ったりと、素敵な時間を過ごすことができました。



今後も親子が気軽に集い楽しむ中で、仲間づくりができ、子育ての情報交換をしたり、悩み
を相談したりできる場でありたいと思います。



育児サークルたんぽぽ代表 井上慶子



連載
第171回

「誉めてあげれば、子どもは、明るい子に育つ」

県立こども病院名誉院長 中村 肇

アメリカの教育者ドロシー・ロー・ノルトは、1999年出版の育児書「子どもが育つ魔法の言葉」
として、

- ・ 分かち合うことを教えれば、子どもは、思いやりを学ぶ
- ・ 誉めてあげれば、子どもは、明るい子に育つ
- ・ とげとげした家庭で育つと、子どもは、乱暴になる
- ・ 子どもを馬鹿にすると、引っ込みじあんな子になる
- ・ 親が正直であれば、子どもは、正直であることの大切さを知る

などを取り上げています。

「誉めてあげれば、子どもは、明るい子に育つ」



最近、私自身が囲碁を学んでいます。囲碁の先生から、たまに「いまの一手は素晴らしい」と
誉められると、舞い上がってしまいます。とくに、自分が考え抜いた末の一手であるとなおさら
です。自分がワンランク上達した気分になります。

子育てにおいても、学校教育においても、友達づきあいでも、いかにタイミングよく、自然に
相手を褒めることです。囲碁仲間の米寿(88歳)の友も、誉め言葉に照れながら腕を上げています。
舞い上がるのは、子どもだけではないのです。